

# 岩手県の 土地改良



## CONTENTS

- 水土里ネットいわて第51回通常総会を開催 ..... 2
- 平成20年度土地改良功労表彰受賞者 ..... 3
- 安代土地改良区が金章を受賞 ..... 4
- 平成20年度農用地等集団化事業  
優良地区等表彰式開催 ..... 4
- 水土里ネットいわて 事務局組織図 ..... 5
- 疏水紀行 ..... 6

2009(4月号)No.540

■発行所/岩手県土地改良事業団体連合会 盛岡市本宮二丁目10番1号  
TEL(盛岡)019(631)3200 FAX(盛岡)019(631)3260

■編集発行人/川邊 賢治 ■印刷所/永代印刷株式会社

<http://www.iwatochi.com>

牛とうつくしい自然(平成20年度絵画コンクール小学校・中学校の部 銀賞)



# 水土里ネットいわて 第51回通常総会を開催

## ▶平成21年度一般会計収入・支出予算等を審議

水土里ネットいわて（会長：館澤宏邦）では3月27日、本会会議室において第51回通常総会を開催し、平成21年度事業計画及び一般会計収入・支出予算等を審議した。

開会にあたり館澤会長は「今年度を振り返ると、岩手宮城内陸地震や岩手沿岸北部地震等の大規模な地震による災害で、尊い人命を失うとともに、農地や農業用施設にも多大な被害があり、心よりお見舞い申し上げます。現在の我が国の農業情勢は非常に厳しく、食料の安定供給の基盤で多面的機能を有する農地、農業用施設の適切な維持管理が大きな課題となっている。本会としても、今後も国や県、関係

機関と連携し、本県の農業・農村の持続的発展のために積極的に協力・支援していく方針である。目的達成に向けて役職員一丸となって、努力していく所存である」と挨拶を述べた。

平成20年度土地改良功労表彰では、農業農村整備事業の推進や土地改良区の発展に寄与した役職員39名に表彰状と記念品が館澤会長から授与された。

表彰に引き続き、東北農政局長（代理：同局森次長）、県農林水産部長（代理：同部須藤農林整備担当技監）、岩手県議会議長（代理：佐々木大和副議長）が来賓祝辞を述べた後、議事に入った。

議長には、高橋光幸松川土地改良区理事長を選任。平成20年度一般会計収入・支出第二次補正予算、平成21年度の事業計画や一般会計収入・支出予算など8議案が諮られ、提案された全議案が原案の

とおり可決承認された。

また、理事の補欠選任も行われ、県南広域振興局北上総合支局の管轄する区域から菊池勲岩手中部土地改良区理事長が選任された。

総会終了後の理事会では、欠員となっていた副会長に田沼齊越前堰土地改良区理事長を選出した。



【新副会長の田沼 齊  
越前堰土地改良区理事長】



【新理事の菊池 勲  
岩手中部土地改良区理事長】



【挨拶を述べる館澤会長】

## ～平成20年度土地改良功勞表彰 受賞者～

### 1. 役員の一部

氏名	所属及び役職名
角掛 三四郎	一本木土地改良区 理事長
角掛 征一郎	一本木土地改良区 監事
角掛 源市	一本木土地改良区 理事
佐々木 義一	一方井土地改良区 副理事長
田中 清資	一方井土地改良区 総括監事
小綿 昭一	玉山土地改良区 理事
佐々木 長孝	石鳥谷東部土地改良区 理事長
小岩 恭一	市野々土地改良区 理事
佐々木 政實	藤沢土地改良区 理事長
小野寺 栄典	藤沢土地改良区 理事
熊谷 郁雄	藤沢土地改良区 理事
千葉 守	藤沢土地改良区 前理事
千葉 孝	藤沢土地改良区 理事
千葉 登代志	藤沢土地改良区 前理事
菅原 盛雄	藤沢土地改良区 総括監事
小野寺 功	藤沢土地改良区 前副理事長
佐々木 俊夫	藤沢土地改良区 前理事
鈴木 惣蔵	豊間根川土地改良区 前理事
木村 喜美	豊間根川土地改良区 前理事
佐々木 喜三	山田町土地改良区 監事

### 2. 職員の一部

氏名	所属及び役職名
熊谷 隆一	藤沢町 環境整備課水資源管理係長
北田 征勝	都南土地改良区 揚水機場電気主任技術者
菊池 秀樹	遠野市土地改良区 事務局次長
佐々木 徹	胆沢平野土地改良区 総務課長
千葉 英宏	胆沢平野土地改良区 管理課長
及川 英彦	胆沢平野土地改良区 経理課長
小野寺 一也	胆沢平野土地改良区 事業課長
高橋 瑞雄	胆沢平野土地改良区 管理課課長補佐
本明 茂広	胆沢平野土地改良区 換地課長
藤田 優	胆沢平野土地改良区 調査計画課長
佐藤 正喜	胆沢平野土地改良区 事業課主査
佐藤 勇一	胆沢平野土地改良区 経理課徴収係長
小原 朱美	胆沢平野土地改良区 調査計画課主査
菊地 直	胆沢平野土地改良区 総務課課長補佐
田野崎 哲朗	金流川東部土地改良区 事務局長
及川 貢	岩手県土地改良事業団体連合会 環境整備課課長補佐
西村 文一	岩手県土地改良事業団体連合会 総務課課長補佐
森山 和寛	岩手県土地改良事業団体連合会 一関支所主査
出口 貴博	岩手県土地改良事業団体連合会 水土里情報推進室主任



【平成20年度土地改良功勞表彰 受賞者】



# いわてシリーズ 疏水紀行 7

「岩手県の土地改良」では、疏水の歴史や疏水を通じ活動を展開する水土里ネットをシリーズで掲載しております。

7回目となる今回は、八幡平市の旧松尾村を流れる「後藤川」を紹介します。

## 川を治め 美田を拓く 〔後藤川〕

### 後藤寿庵が開発したと 伝えられる「後藤川」

現在の松川土地改良区の地域において水稲が栽培されはじめたのが、今から約390年前と伝えられています。

当時は、沢水や湧水を用いて灌漑したのと考えられ、のちに岩手山の西北麓を源とする松川に後藤川取入水路がつくられました。

土木科学の先駆者であった寿庵は、元和九年（1623年）領主の地位を捨てて部下とともに領地を離れ、キリスト教の布教を行っていた頃、この地方を訪れ水路の開削を指導したのではな

いかと考えられています。

藩政時代から明治にかけての取水路は、石や砂、土俵を積み重ねて堰き止め流入させる単純な方法だったので、台風により松川が増水すると流失してしまい、その復旧には多大な労力と、莫大な経費を要したものと思われま

す。その後、昭和24年には県営後藤川用水改良事業が採択され、旧取り入れ口から900m上流に頭首工と鉄筋コンクリート製取水門2門がつくれ、また、幹線水路1,343mも併せて整備され昭和26年6月完成しました。

### ふるさと水と土 ふれあい学習会

水土里ネット松川をはじめとする近隣の6土地改良区では、子ども達の夏休みにあわせて、毎年8月松川温水路を会場にふれあい学習会を開催しています。



【魚のつかみ取り体験】

この学習会は、水とふれあいながら、温水路の機能と農地や農業用施設等の持つ多面的機能について、理解を深めてもらおうとするもので、地元八幡平市をはじめ隣接する市町村から大勢の子ども達が参加しています。



【県営後藤川用水改良事業により完成した頭首工と完成を喜ぶ国分謙吉知事（前列左から5人目）と関係者】

### 水土里ネット松川 (松川土地改良区)

理事長：高橋光幸

事務所：八幡平市野駄19-66-1

TEL：0195-74-2411

